

重さ約2キログラムと軽量、コンパクトな設計で装着したままデスクワークもできるアルファ技研(本社・神戸市、古沢達雄社長)のパワーアシストスーツ「アシストベスト」。作業員の使いやすさを第一に考えられた魅力を記者が体験した。

(遠藤 仁志)

アルファ技研「アシストベスト」

アシストベストは人間工学の視点を取り入れ、肩を引く張って背中を引き起こす動きをサポートする。電動タイプで、サイズは幅220センチ、長さ234センチ、厚み65センチ。アシスト力は最大15・5キログラム。満充電で約4時間稼働する。充電時間は約4時間。

準備は1分弱
楽々と運べる

早速、記者が装着してみた。写真上。まず背中から背負い、腰ベルトを左右から巻き付け、膝を覆う脚パットを取り付ける。胸のストラップを引いて固定し、可動ボタンを内蔵する手袋をはめる。一人で着脱でき、コツをつかめば時間は1分

小型軽量で使いやすく 装着したまま別作業も

もかからず準備は完了した。

では次に、床に置かれた荷物を持ち上げよう。親指の先にボタンがあり、荷物に押し付けると稼働する。記者の肩が引っ張られ背筋が一気にピンと伸びた。立ち上がる時はゴムの伸び縮みが補助する。荷物運び続け



記者が体感。肩が引っ張られて楽々と持ち上がる

る間、ボタンを押し当てつながら写真下。することでアシストする力。エンジニアリング事業部営業グループの加藤智雄課長は「支点は腰、力点・作用点は肩と距離は長く、小さなアシスト力でも大きなサポートを生み出せる。他社製品と遜色ない」と話す。

脱がずに座っても支障なし

一連の作業が終わって

胸のストラップを緩めた。アシストベストを装着したまま椅子に座っても支障はない。例えば積み降ろし時に着用したままフォークリフトの運転も可能で、時間短縮にも(税別)から。

対象身長は150〜180センチ。サイズはM、Lの2種類。脚パット、

ベストは取り外しが可能で、手洗い洗浄できて清潔さが保てる。希望小売

価格は28万5000円

も可能で、時間短縮にも(税別)から。

も可能で、時間短縮にも(税別)から。

も可能で、時間短縮にも(税別)から。

も可能で、時間短縮にも(税別)から。



脱がずにフォークリフトを操作できる